

第4章 市の地理的、社会的特徴

市は、国民保護措置を適切かつ迅速に実施するため、その地理的、社会的特徴等について確認することとし、以下のとおり、国民保護措置の実施に当たり考慮しておくべき市の地理的、社会的特徴等について定める。

(1) 地形

茅野市は、長野県の中中部やや東寄りに位置する諏訪盆地の中央にあり、東は八ヶ岳連峰を境として南佐久郡、佐久市に接し、北は大河原峠、蓼科山、大門峠等により北佐久郡、小県郡に接し、西は諏訪市に、南は富士見、原村に、西南部は杖突峠によって伊那市に接する東西23.55km、南北20.55km、面積265.88km²を有している。

地形の特徴としては、八ヶ岳火山列は富士山に次ぐ広大な裾野を持ち、茅野市はその西側半分を占めています。諏訪盆地平坦部の南部、標高770mから1,200mにわたるゆるやかな裾野には、多くの集落、耕地が展開し、市民生活、産業、文化等の基盤となっています。さらに、その上部は蓼科、白樺湖をはじめとする観光地があり、そこには1万戸を超える別荘、ホテル・旅館・保養所などの観光施設が点在している。



(2) 気候

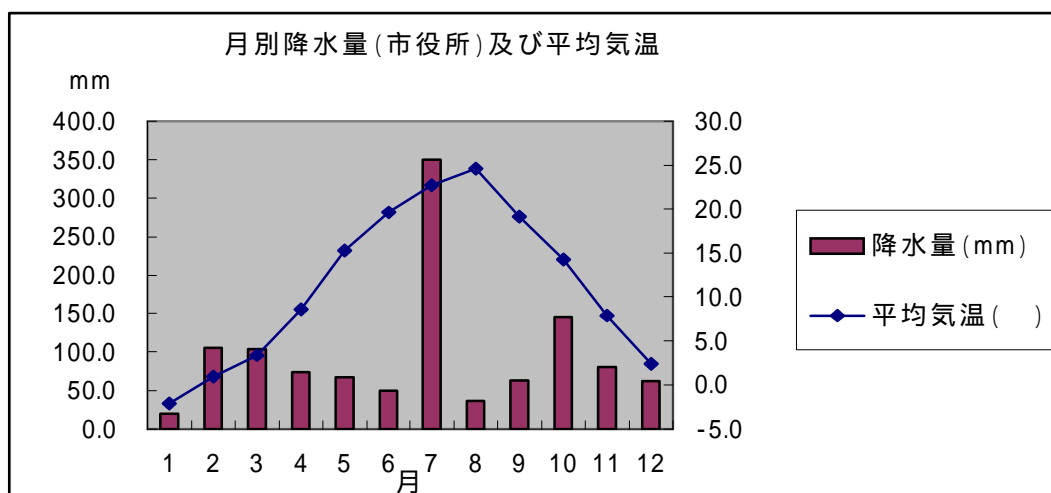
本市は、内陸性気候の特性を有し、晴天日数が多く、四季を通じて湿度が低い上に風が弱く、一般に日中の高温に比べて夜間は低温となる。

過去の年平均気温は10度弱と比較的寒く、冬期は最低気温-10度以下、夏季は最高気温が30度以上となり、年間を通じて寒暖の差が大きい。また、夏は日中の高温に対して夜間は冷え、冬は高冷地のため寒さが特に厳しいという高冷地性気候の特色を有する。年間の降水量は約1,300mmであり、梅雨期・台風期の降雨がその大半を占め、冬季間の降雪は比較的少ない。

平成18年気象

	霧ヶ峰 (mm)	白樺湖 (mm)	蓼科 (mm)	奥蓼科 (mm)	美濃戸 (mm)	金沢 (mm)	市役所 (mm)	平均気温 ()
1月	28.5	36.5	19.0	7.5	31.0	25.0	20.0	-2.1
2月	98.5	129.5	107.5	76.0	103.0	142.0	105.5	0.9
3月	109.5	142.0	79.0	32.1	80.5	123.0	104.0	3.4
4月	90.5	115.5	74.5	53.0	97.0	116.0	73.5	8.6
5月	109.5	133.0	98.5	109.0	142.0	139.5	67.0	15.3
6月	128.0	117.5	64.0	102.5	139.5	158.0	49.0	19.6
7月	575.5	616.5	461.0	521.5	531.0	521.5	350.0	22.7
8月	97.0	49.5	50.0	57.5	305.0	93.5	36.0	24.6
9月	138.0	164.5	115.5	116.0	142.0	121.5	63.0	19.2
10月	186.0	228.0	187.0	188.0	167.0	155.5	145.0	14.3
11月	92.5	96.5	51.0	60.0	90.0	103.0	80.0	7.9
12月	74.0	83.0	60.5	112.0	68.5	79.0	62.0	2.4
全年	1727.5	1912.0	1367.5	1435.5	1896.5	1777.5	1155.0	11.4

(雨量は茅野市設置雨量計、気温は諏訪特別地域気象観測所)



(3) 人口分布

市の人口は57,039人(平成17年国勢調査に基づく12月1日推計人口)であり、人口密度は、1km²当たり214.5人であるが、本市の持つ地形の特殊性からその大部分はちの・宮川・玉川地区を中心とした平地部に集中している。しかし、近年は郊外にも人口の広がりをみせている。

地区別人口・世帯数表

平成18年12月1日現在

地 区	世帯数	計(人)	男(人)	女(人)
ちの地区	4,712	11,235	5,784	5,451
宮川地区	4,257	11,408	5,625	5,783
米沢地区	1,085	3,077	1,507	1,570
豊平地区	2,123	5,039	2,707	2,332
玉川地区	3,896	11,221	5,572	5,649
泉野地区	701	2,169	1,048	1,121
金沢地区	1,064	3,000	1,553	1,447
湖東地区	1,007	3,051	1,471	1,580
北山地区	1,768	3,848	1,930	1,918
中大塩地区	1,141	2,991	1,449	1,542
茅野市計	21,754	57,039	28,646	28,393

(国勢調査、毎月人口異動報告)

(4) 道路の位置

市内の道路は、平成16年4月1日現在で総延長1,927kmである。

中央自動車道をはじめとして、国道20号が市の西南部を、富士見町から諏訪市に走り、南北に伊那市と佐久地方を結ぶ国道152号、299号が主の国道である。県道と市道は茅野駅を中心に八ヶ岳の広大な裾野に向かい放射線状に延びる縦道が多く、これらの主な道路間をつなぐ横道としては、山梨県に延びる県道の主要地方道と、東西の延びるふるさとグリーンライン、八ヶ岳エコーラインの市道がある。

(5) 鉄道の位置

鉄道は、首都圏と中南信を結ぶ中央東線が、富士見町から諏訪市方面に延びており、青柳駅と茅野駅の2つの駅がある。